



新春の空に水のアーチ描く

御船町消防団出初め式

↑ 小型ポンプで御船川に一斉放水する団員たち



↑ 永年勤続功労章を代表で受けとる石坂浩秋副団長



↑ 分団ごとに観閲を行う山本孝二町長と米田則昭団長



↑ 式典に演奏で花を添えた御船・嘉島消防音楽隊

新春恒例の御船町消防団（米田則昭団長、428人）の出初め式が1月9日、若宮堰ふれあい広場（辺田見）で開かれ、団員333人が参加しました。

式典では、山本孝二町長が「団員には、消防・防災体制の充実を図り、町民の幸せと郷土の繁栄のために精進されることを期待します」と式辞。米田則昭団長、来賓祝辞と続いた後、熊本県知事と熊本県消防協会長からの消防団員表彰、無火災表彰が贈られました。

式典終了後、団員たちは小型ポンプ31台で御船川へ一斉放水。水しぶきを浴びながら、御船の上空に大きな水のアーチを描いていました。

- 町では昨年、建物火災7件を含む、8件の火災が発生しています。今年も、火災や災害の無い一年となることを願い、団員たちは心を新たにしました。
- なお、各表彰は次のとおりです（敬称略）。
- ▼永年勤続功労章（県知事）
在勤25年以上
 - ▽石坂浩秋（副団長）
 - ▽池田 亮（9分団長）
 - ▽永野英二（5分団2班）
 - ▼功績章表彰（県消防協会長）
在勤20年以上
 - ▽園田 徹（4分団長）
 - ▽中村友美（8分団長）
 - ▽麻井勝利（6分団2班長）
 - ▽松村友己（3分団3班）
 - ▽中山裕二（4分団2班）

- ▽園田 純（4分団2班）
- ▽田中 厚（5分団2班）
- ▽梶本賢一郎（9分団3班）
- ▽松永浩功（9分団3班）
- ▼勤績章表彰（県消防協会長）
在勤15年以上
- ▽川上幸太郎（6分団長）
- ▽井芹 直（1分団副分団長）
- ▽中嶋元嗣（8分団3班長）
- ▽本田貴大（2分団3班副班長）
- ▽山下 勲（3分団2班）
- ▽岩田史考（4分団2班）
- ▽高本 剛（4分団2班）
- ▽本田敏彦（5分団1班）
- ▽栗永尚哉（5分団4班）
- ▽松下友典（5分団4班）
- ▽米村文孝（6分団6班）
- ▽吉田貴志（8分団3班）
- ▽坂本栄治（8分団3班）
- ▽宅本誠也（9分団1班）
- ▽木村大亮（9分団2班）



Tanaka Hokashi

障害福祉精神で社会を応援

更生援護功労者に厚生労働大臣表彰

12月3日、「第60回障害者自立更生等表彰」が行われ、田中外至さんに細川律夫厚生労働大臣から表彰状と記念品が贈呈されました。

この表彰は、身体障害者や知的障害者の更生援護に尽力した功労者へ贈られるものです。

田中さんが障害福祉へ献身的に取り組むようになったのは、35歳のとき。当時、次女二美さんが4歳で脳底部異常血管を発病し、肢体不自由となったことがきっかけでした。「福祉厚生の恩恵を受けて生活するようになり、その万分の一なりと、社会貢献をしなければならぬ」と思いました。

たのは、35歳のとき。当時、次女二美さんが4歳で脳底部異常血管を発病し、肢体不自由となったことがきっかけでした。「福祉厚生の恩恵を受けて生活するようになり、その万分の一なりと、社会貢献をしなければならぬ」と思いました。

二美さんが松橋養護学校

への入学を機に、田中さんは同校親の会や熊本県肢体不自由児協会、熊本県肢体不自由児者父母の会連合会へ入会し、会長職などの役割を率先して引き受けます。

職場では管理職、家庭では一家の大黒柱として双方を両立させる一方で、在宅障害児の支援、障害児を持つ保護者との社会啓発、研

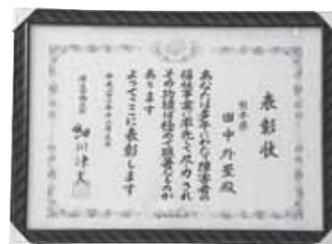
究会の開催などを積極的に活動します。「役職が多いときには、5つも重なりました。何も予定が入っていないことが珍しかったですね」と手帳や日記を眺め懐かしそうに話します。

そうした多忙な傍らでも、障害福祉の見識を深めるため、数十冊もの書籍を購読するなど、常に努力を惜しみません。

「親や社会全体も障害に対する勉強と認識が必要です。自助努力で人任せではないけません」と揺るぎない福祉への姿勢を明かします。

こうした努力と信念、熱い人望から、障害者自立支援法対策の大会代表、全国肢体不自由児・者父母の会連合会理事を任せられ、現在も幅広い福祉活動を展開中です。

「定年まで勤務できた職場、一昨年に他界した妻玲子や家族、社会の支えと理解、協力があっての表彰」と目を細める田中さん。「これからも障害福祉への気持ちを中心に秘め、できる限り社会に貢献していければ」と、福祉の父は力を込めます。



↑ 更生援護功労者の田中外至さんに厚生労働大臣から贈られた表彰状

田中外至さん

●プロフィール

たなか・ほかし。上益城農業協同組合に39年勤務。熊本県肢体不自由児者父母の会連合会会長や九州ブロック肢連協議会副会長、熊本県肢体不自由児協会監事など、障害福祉の要職を数多く務める。このほか、御船町嘱託員、御船町社会福祉協議会員、公民館上野分館長なども務めた。上野地区。79歳